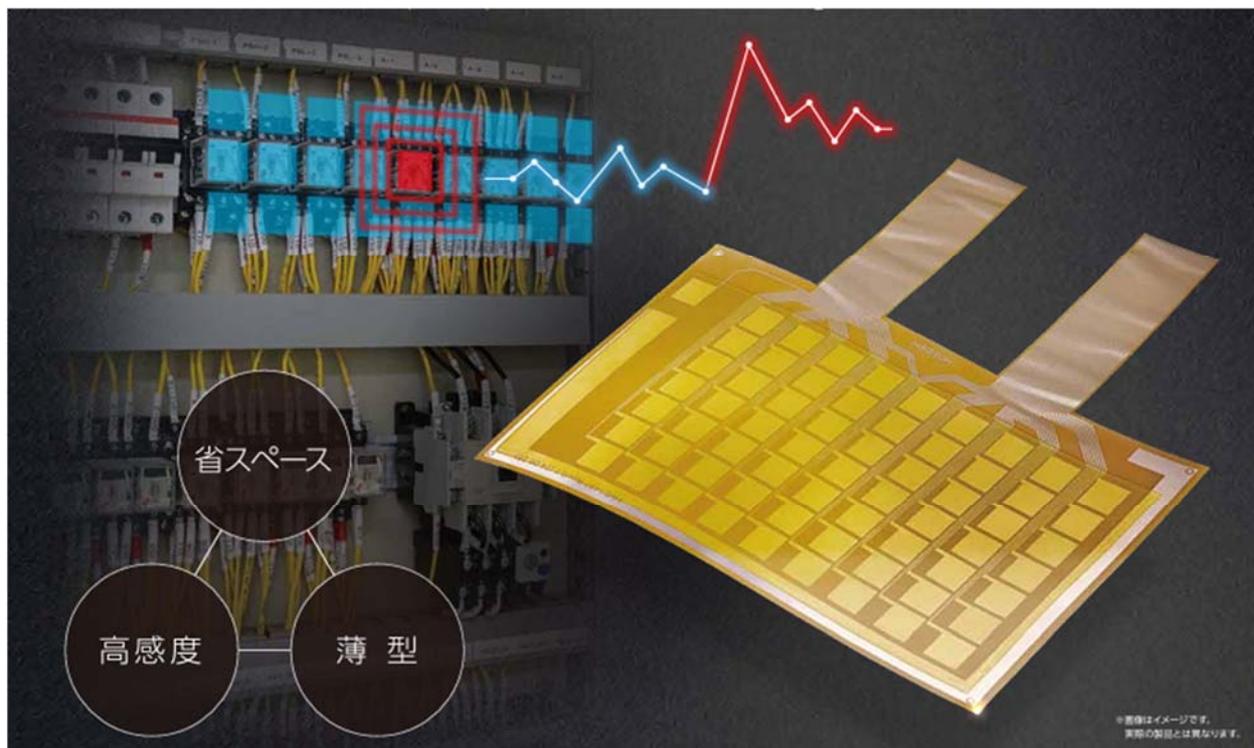


温度センサシートデバイス

次世代の温度検出は「シート型」。

マトリックス状の電極で温度分布を計測する「温度センサシートデバイス」



センサ形状&電極配置を対象に合わせて最適化

特長

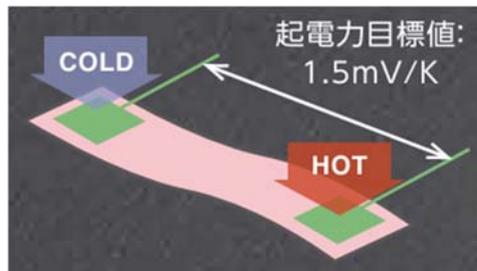
- 電極間の温度差を無給電で電圧に変換

電極の位置関係・距離に依存せず、両電極で発生している温度の差分に応じた電圧を内部起電力により無給電で出力。

多極化することにより、温度センサを複数配置せずとも当シート一枚で面内温度分布が取得可能。

センササイズ、測定温度帯範囲は用途に応じてカスタム対応。

高い出力電圧特性

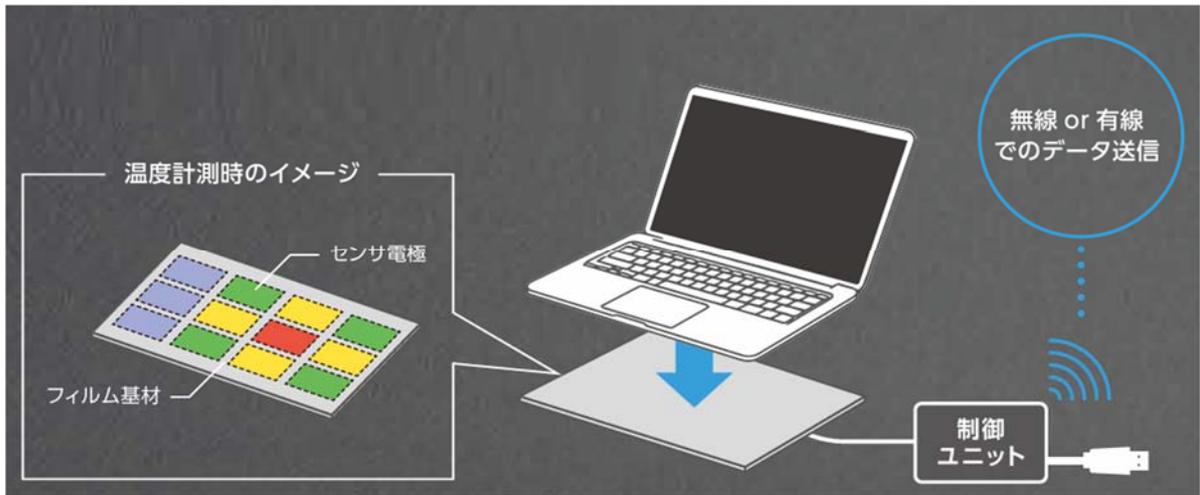


●当技術資料は現時点での参考値です。開発中及び製品改良のため記載内容を予告なく変更することがあります。●ご使用にあたっては正式納入仕様書の取り交わしをお願いします。●当社製品のご使用に関しご不明な点がございましたら、当社までお問い合わせ下さい。



特長

- 温度検出電極をマトリクス状に形成させ、対象物の温度の面分布を計測



用途

- 電子機器などの異常発熱検知



主な仕様

項目	仕様
動作温度範囲	-10 ~ 70°C
出力電圧	0.5mV/K

●当技術資料は現時点での参考値です。開発中及び製品改良のため記載内容を予告なく変更することがあります。●ご使用にあたっては正式納入仕様書の取り交わしをお願いします。●当社製品のご使用に関しご不明な点がございましたら、当社までお問い合わせ下さい。

